

発行 車体発 20 第 205 号

2021 年 3 月 15 日

## 2021年度 トレーラ国内需要見通し

日本自動車車体工業会トレーラ部会では、2021 年度のトレーラ国内需要見通しをまとめましたので発表します。

### 1. 2020 年度トレーラ需要見込み

2020 年度はコロナ禍による経済の停滞で、トレーラ全体の生産は 2019 年度比 90%迄落ち込み、計 8,500 台の見込み。バンが前年比 84%、コンテナ用は同 96%、平床(あおり付き含む)・低床は同 88%、その他のトレーラは同 97%であった。

### 2. 2021 年度トレーラ需要見通し

2021 年度は個人消費、貨物輸送量の緩やかな回復が見込まれるが、コロナ禍による業績悪化の回復の遅れから企業投資の慎重姿勢が継続すると予想され、総需要は微減の 8,200 台、2020 年度比 96%と見込む。

### <トレーラ国内需要見通し>

(単位：台)

年 度	2019年度	2020年度	2021年度	対前年比		
	(A)実績	(B)見通し	(C)予測	2020年度 (B/A)	2021年度 (C/B)	
合 計	9,423	8,500	8,200	90%	96%	
形 状	コンテナ用	2,808	2,700	2,600	96%	96%
	バン	3,231	2,700	2,600	84%	96%
	平床・低床	2,148	1,900	1,900	88%	100%
	その他特装系	1,236	1,200	1,100	97%	92%

(注) 1. 上記は貨物輸送用であり、キャンピングトレーラ、ボートトレーラなどは除く  
2. 車工会会員の台数(並行輸入車等は含まず)  
(問合せ先) 日本自動車車体工業会事務局：板倉